

# 医学伝習

# 150周年

伝習から未来への挑戦

# 記念事業

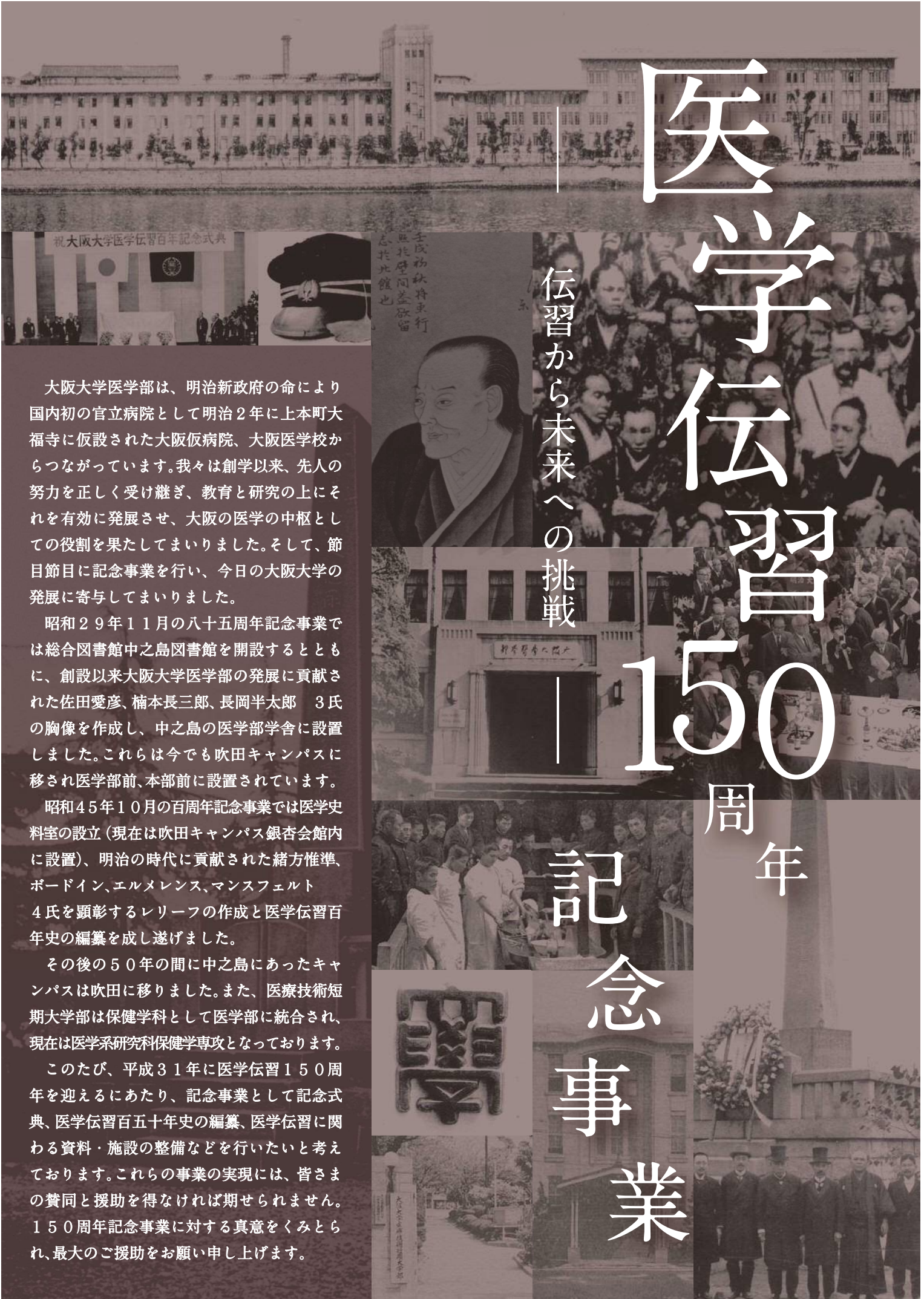
大阪大学医学部は、明治新政府の命により国内初の官立病院として明治2年に上本町大福寺に仮設された大阪仮病院、大阪医学校からつながっています。我々は創学以来、先人の努力を正しく受け継ぎ、教育と研究の上にそれを有効に発展させ、大阪の医学の中核としての役割を果たしてまいりました。そして、節目節目に記念事業を行い、今日の大阪大学の発展に寄与してまいりました。

昭和29年11月の八十五周年記念事業では総合図書館中之島図書館を開設するとともに、創設以来大阪大学医学部の発展に貢献された佐田愛彦、楠本長三郎、長岡半太郎 3氏の胸像を作成し、中之島の医学部学舎に設置しました。これらは今でも吹田キャンパスに移され医学部前、本部前に設置されています。

昭和45年10月の百周年記念事業では医学史料室の設立（現在は吹田キャンパス銀杏会館内に設置）、明治の時代に貢献された緒方惟準、ボードイン、エルメレンス、マンスフェルト 4氏を顕彰するレリーフの作成と医学伝習百年史の編纂を成し遂げました。

その後の50年の間に中之島にあったキャンパスは吹田に移りました。また、医療技術短期大学部は保健学科として医学部に統合され、現在は医学系研究科保健学専攻となっております。

このたび、平成31年に医学伝習150周年を迎えるにあたり、記念事業として記念式典、医学伝習百五十年史の編纂、医学伝習に関わる資料・施設の整備などを行いたいと考えております。これらの事業の実現には、皆さまの賛同と援助を得なければ期せられません。150周年記念事業に対する真意をくみとられ、最大のご援助をお願い申し上げます。







大阪大学大学院医学系研究科／医学部は1838年に緒方洪庵によって大阪の地に開かれた適塾にその源流を求めることができます。また、大阪大学医学部附属病院は洪庵が蘭方医の技術教育の場として開設した「除痘館」を受け継いでいます。この教育と臨床に対する洪庵の思いを受け継ぎ、我々は今「伝習から未来への挑戦」をキーワードに明日の未来を支える新しい医療人を育成し、本学で開発された先進医療をイノベーションに結び付け、世界に発信し、貢献していく所存です。

皆さまからのご寄付は、医学伝習150周年記念の関連事業に使用させていただきます。また、本事業は大阪大学創立90周年事業とも連動して行うことになっております。



## 大阪大学未来基金「大阪大学医学伝習150周年記念事業」へのご寄付について

大阪大学医学系研究科／医学部では、平成28年5月に大阪大学未来基金に「大阪大学医学伝習150周年記念事業」を設置し、広くご寄付を募っております。皆様からのご寄付をよろしくお願い申し上げます。

### ご支援について

【大阪大学 医学系研究科】

<http://www.med.osaka-u.ac.jp/>

【大阪大学 未来基金 ご寄付のページ】

[https://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp/project/med\\_150/](https://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp/project/med_150/)



大阪大学  
医学系研究科



大阪大学  
未来基金 ご寄付

お問い合わせ：大阪大学 未来基金事務局（渉外本部内）

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1

TEL: 06-6879-8327 FAX: 06-6879-4337 E-mail: [kikin@office.osaka-u.ac.jp](mailto:kikin@office.osaka-u.ac.jp)

阪大 医学系研究科

検索